



Yonago East Weekly

●創立 / 1968年4月24日 ●事務所 / 米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 (0859)32-5531
●例会日 / 水曜日12:30~13:30 ●例会場 / ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 (0859)33-0911
●会長 / 新納哲雄 ●幹事 / 小谷維夫 ●会報 / 永島清孝 ●提供 / 東京印刷

出席報告

会員数77名 出席数 51名 欠席数 23名

出席免除会員 3名(荒川(雄)君、村上君、田中君)

出席率 68.92%

前回補正出席率 8/8 81.69% 8/1 83.09%

欠席者

足立君、荒川(圭)君、藤尾君、深田君、秦野(愛)君、井上(博)君、池淵君、河井君、木美君、木下君、北沢君、前田君、村上(博)君、永見君、長棟君、野津君、小椋君、佐田山君、田村君、寺崎君、内田君、上森(明)君、

ビジター

塩谷吉正君(米子)

メーカー

田淵君、植田君、野津君、瀧井君、田村君、木美君、西村君、江原君(8/20米子南)

今週のお祝い

夫人誕生祝:10日松本啓君、新宮彦助君、11日寺崎一男君、15日赤木勇夫君、21日妹尾学君、30日藤尾信之君

スマイルBOX 16,000円 (累計331,000円)

本人誕生祝:江原君、田淵君、夫人誕生祝:松本(啓)君、新宮君、赤木君、妹尾君、夏の甲子園で5試合解説をさせていただきました:杉本君

会長挨拶

連日猛暑が続きますがこの暑さは大きなエネルギーだと思いますが何かプラスに利用できないものか頭の良い人は考えてください。

本日は、このたび初盆を迎えられた三名の方を偲んでみたいと思います。島先生は、例会の時に同席することが多くその度に短歌や川柳や絵の話の伺いました。先生の短歌は飾りの無いダイレクトな表現で迫力が感じられました。池田さんは、私より三才ほど下で親しみを感じていました。時々蕎麦屋でお会いし、蕎麦談義をお聞きしたのが先日のような気がしてなりません。写真を見ていると亡くなられたのが信じられない気がしました。戸田さんは、シベリアの抑留生活の苦悩に耐えられ生還された立派な人です。その精神力は何事にもぶれることが無いしっかりした信念の持ち主でした。会長での挨拶は、スケールの大きい思い出に残る話をたくさんお聞きしました。初盆を終えられたご家族の

方は、あらためて悲しみを感じられたことでしょう。

三人の方には、我々ロータリークラブの会員にたくさんの方の思い出を頂き有り難うございました。

悲しみも寂しさも歳月と共に少しずつ風化し、千の風に乗ってだんだん楽しい思い出に変わってゆくことを願っております。

幹事報告

1. 鳥取RCより

50周年記念誌が届いております

2. R財団・会員増強合同セミナー

地区委員へのご案内(9月2日)



ROTARY SHARES 分かち合いの心

新入会員紹介

上森英史君

(株)備中屋本店 代表取締役



戸田 忍君

ホテルサンルート米子 取締役



山根喜代寿君

(株)鳥取銀行 米子支店

執行役員 米子支店長



プログラム



「蘇りの聖地ここにあり」

大山観光開発(株) 代表取締役 多羅尾 整治 氏

大山観光開発を手掛ける会社に携わることになり大山とはどのような所だったかを調べて見ることにした。古い資料によると、日本の国について最初に会議が開かれた所であるとしてある。

大山の麓、会見町に赤猪岩神社がある。この神社の縁起には、古事記に依ると大国主命はこの地で二度も瀕死の体験をしたが何れも蘇り出雲、伯耆を根拠に山陰、山陽、北陸まで国土を広げ開発した。大国主命は温厚篤実で慈愛に満ちて堅忍不撓の精神を持ち後世の人々に敬愛されこの神社の祭神として祀られている。

現在小さな神社ではあるが、この神社の境内にある檜を材料にして宮司さんをお願いして御神札を作り魂を入れてもらいました。この御神札を「蘇りの御神札」として紹介して行きたいと思います。

ロータリーへの想い

「ロータリーへの想い・先達はあらまほしき事なり」

江原 保 君

早いもので、米子東ロータリークラブに40才で入会させていただいて11年が経過しました。青年会議所卒会からそのまま入っていたので、何でも先輩会員の言われることに従っていただければいいのかなと、複雑な専門用語の中(残念ながら、今でもわからないものもあります)何とか勤め上げてきました。しかし、今年度から重責であるクラブ管理運営理事を拝命し、右往左往しながら担当委員会のみなさんのご協力で頑張っている次第です。

入会以来、多くの先輩方からご指導いただき、本当にいい経験をさせていただいています。みなさん地元を代表する企業家や医療機関の代表であり、クラブに入っていないならば、お会いできなかったと思います。例会時にお隣になったり、委員会や事業で一緒にしたりして、その見識や人格にふれることができて、本当に嬉しく思っ

ています。会員卓話も本当に為になることばかりです。

私にとって東クラブの会員の方は、まさに「先達」と言えます。「先達」とは、人より先にその分野に進み、業績・経験を積んで他を導くことです。徒然草にも「少しの事にも先達はあらまほしき事なり」という文があり、「どんなことでも適切な指導者がいることは望ましいことよ」という意味だそうです。まさにロータリーの職業分類の精神があてはまるのではと、一人で納得しています。

今年度はご存じのようにIM、40周年と、大きな事業が控えています。CLPも初年度ということで、各自いろいろな役を担当されることとなりますが、皆様のお力添えにより、成功裏に終わるよう頑張ってお参りしよう。私は職業の方でも、東クラブの活動や事業を、しっかり広報宣伝するお手伝い出来るよう頑張っていこうと考えています。よろしくお願いします。

次回プログラム

8月29日 「ガバナー年度を振り返って」

パストガバナー 新宮彦助 君

9月5日 「ロータリーの友紹介」 雑誌委員 松本正己君

「私の考える職業奉仕」 松浪 昭二 君

9月12日 「米子松蔭高等学校IAC活動報告」

米子松蔭高校IAC会員 3名